

# 2017年度第3四半期決算の概要

(2017年4月1日～2017年12月31日)

ご説明資料



“特殊”だけど“身近”な「特殊鋼」



山陽特殊製鋼株式会社



<http://www.sanyo-steel.co.jp>

# 目次

---

## 1. 2017年度第3四半期決算の概況

損益の概要

業績推移(四半期)

経常利益の変化要因

(2016/4-12月期→2017/4-12月期、2017FY2Q→2017FY3Q)

セグメント別損益、セグメント別損益推移(四半期)

貸借対照表

設備投資・減価償却費の推移

## 2. 2017年度業績予想等

2017FY通期業績予想

経常利益の変化要因

(2017FY前回予想→2017FY今回予想)

2017FY配当予想

## 3. 参考資料

財務指標の推移

その他のトピックス

# 損益の概要

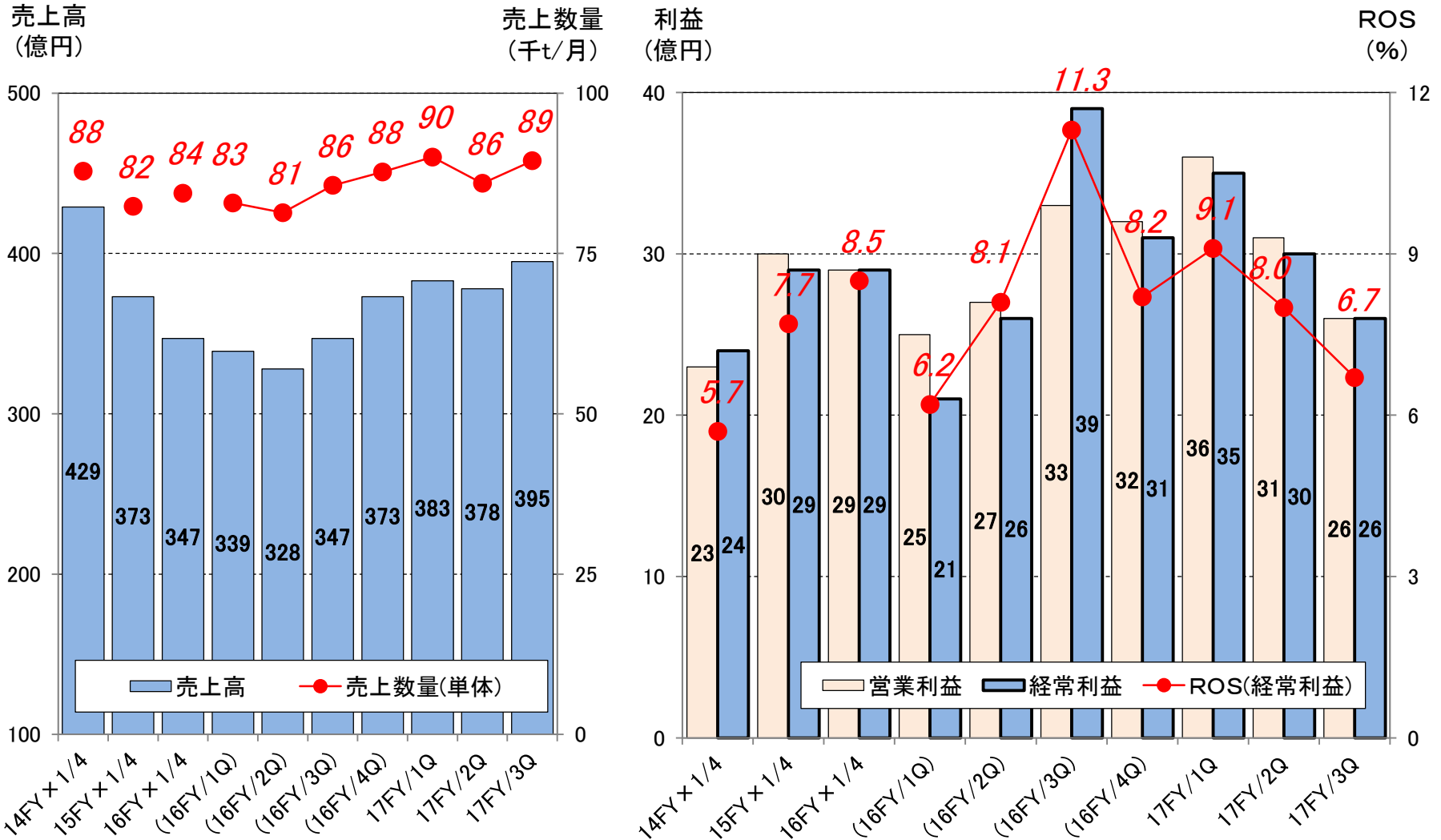
(単位:億円、%)

	2017/4-12月期 (A)		2016/4-12月期 (B)		対前年同期 (A)-(B)	
	金額	売上高 比率	金額	売上高 比率	金額	増減率
売上高	1,156	100.0	1,014	100.0	+142	+14.0
営業利益	92	8.0	85	8.4	+7	+8.4
経常利益	91	<i>ROS</i> 7.9	87	<i>ROS</i> 8.6	+5	+5.5
純利益(注1)	60	5.2	58	5.7	+3	+4.4
<i>ROE(%)</i> (注2)	6.4		6.7		<i>-0.3</i>	

(注1)親会社株主に帰属する四半期純利益

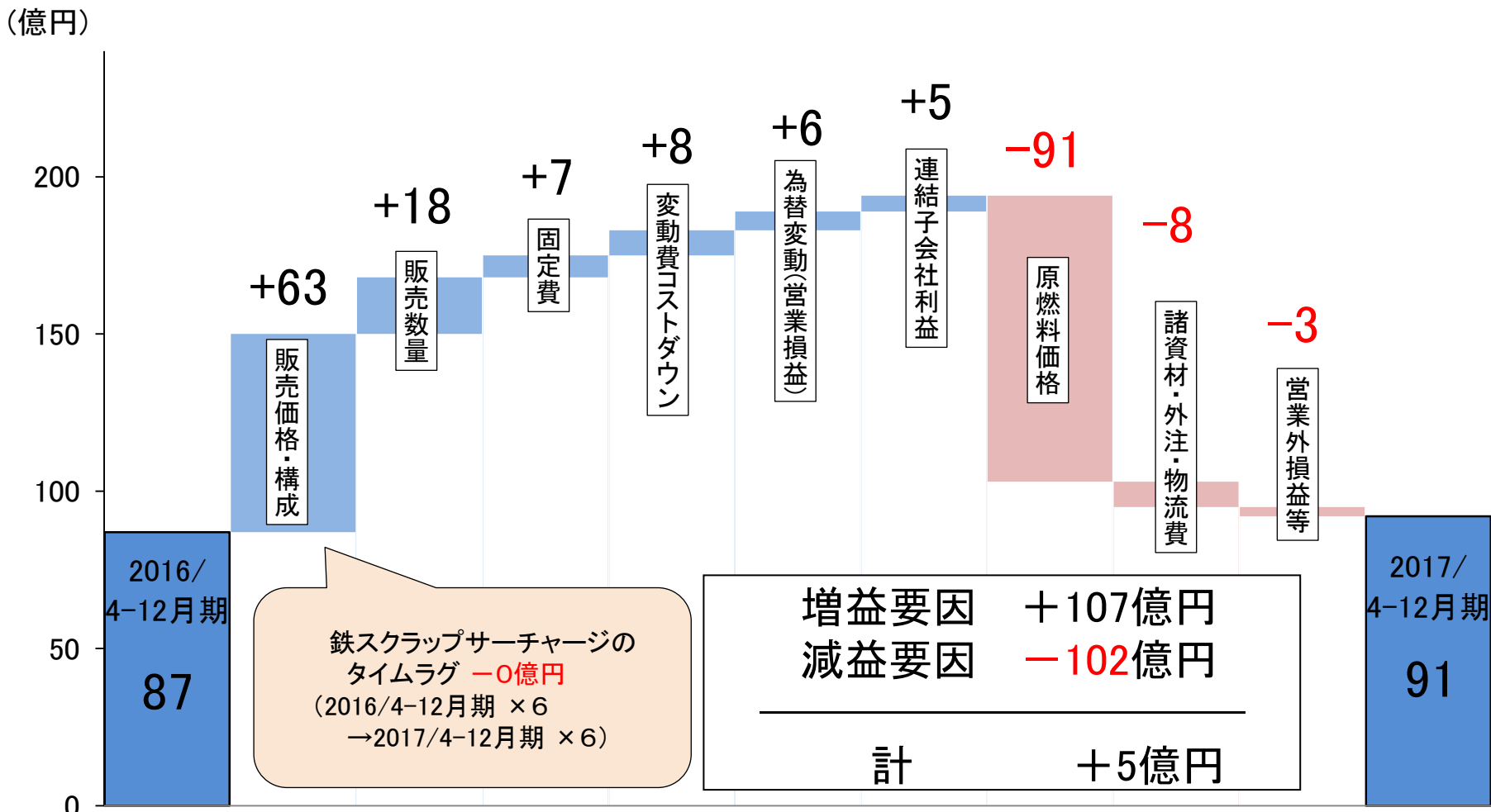
(注2)年換算している

# 業績推移(四半期)

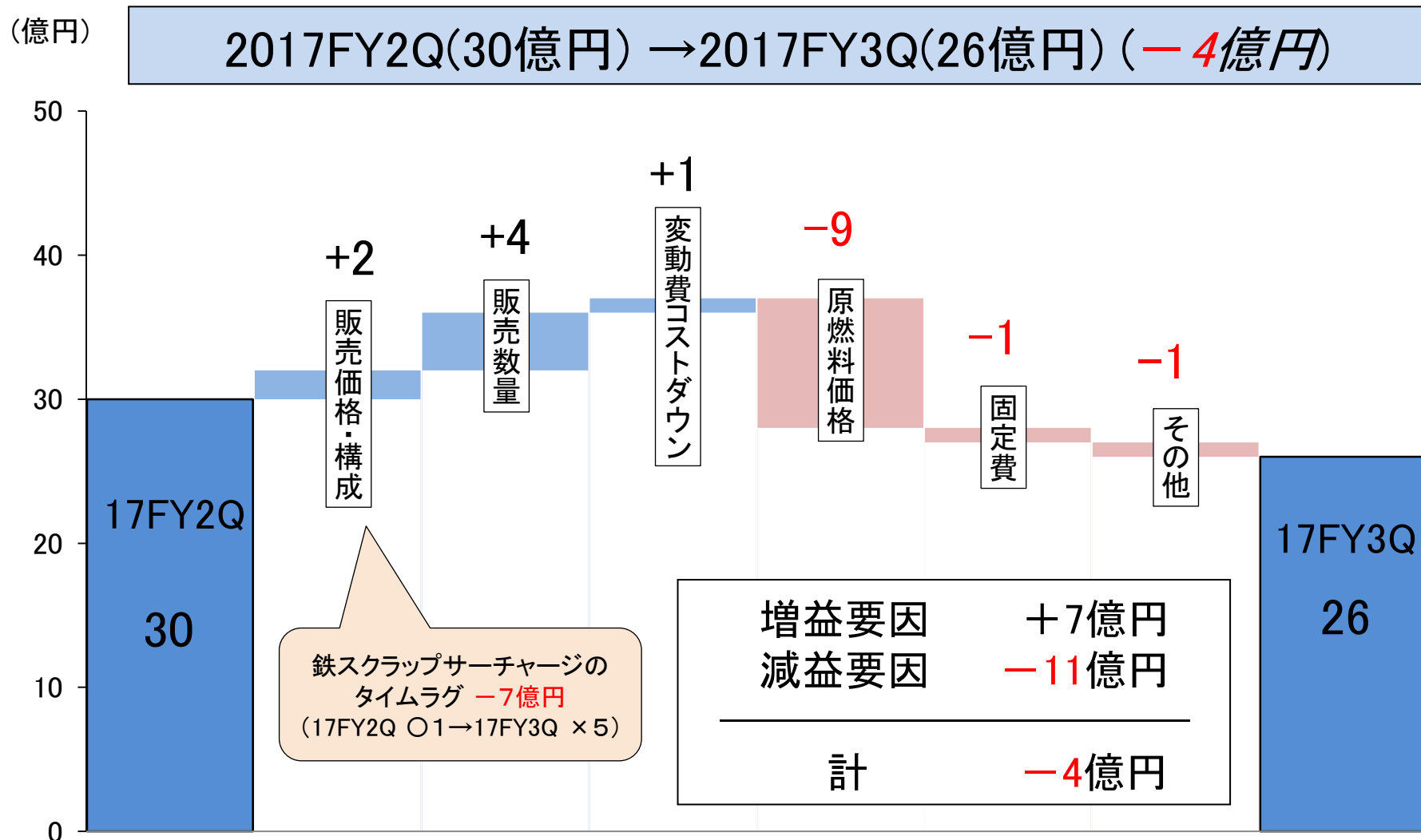


# 経常利益の変化要因

2016/4-12月期(87億円) → 2017/4-12月期(91億円)(+5億円)



# 経常利益の変化要因



## セグメント別損益

(単位:億円、%)

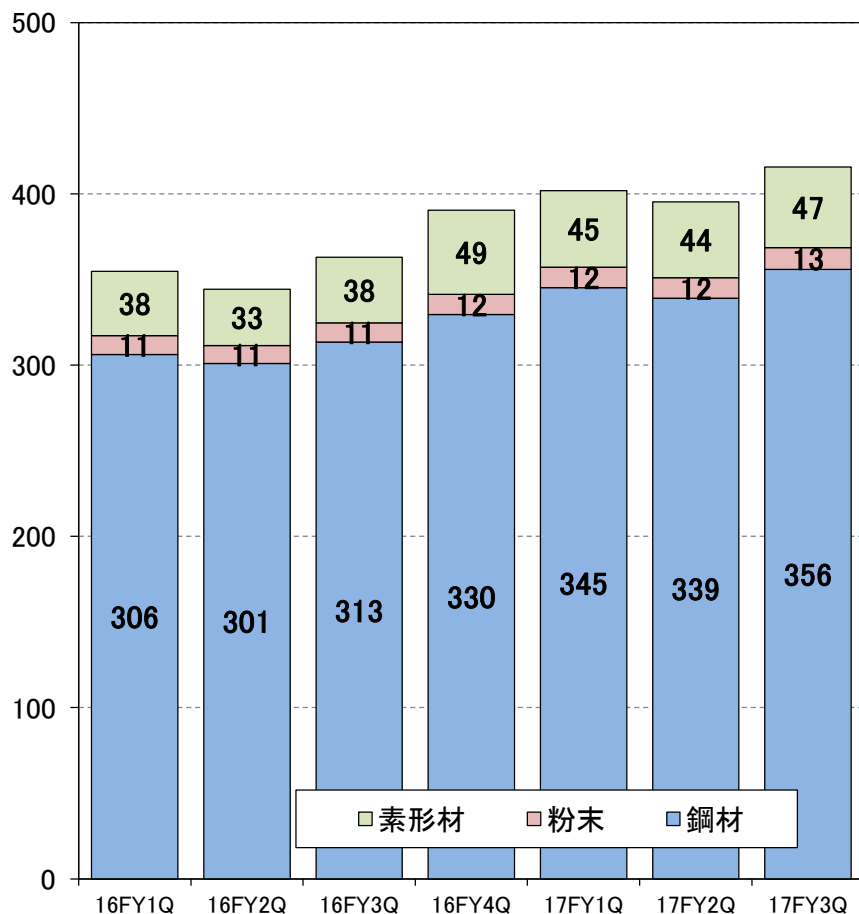
	2017/4-12月期(A)			2016/4-12月期(B)			対前年同期(A)-(B)		
	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率
鋼材(注)	1,040	78	7.5	921	76	8.2	+120	+2	-0.7
粉末(注)	37	7	19.9	33	6	19.5	+4	+1	+0.4
素形材	136	7	5.0	109	4	3.4	+27	+3	+1.6
小計	1,213	92	7.6	1,062	86	8.1	+151	+7	-0.5
その他	10	0	0.4	12	0	2.7	-1	-0	-2.3
調整額	▲68	0	—	▲60	▲1	—	-8	+1	—
連結計	1,156	92	8.0	1,014	85	8.4	+142	+7	-0.4

(注) 2017FYより、2017年4月1日付で実施した組織改正に伴い、「特殊材」事業に含めていた「特殊材料事業」及び「金属粉末事業」の内、「特殊材料事業」を「鋼材」事業に含め、従来の「特殊材」事業のセグメント名称を「粉末」事業に変更。

2016/4-12月期のセグメント情報は、変更後のセグメント区分に基づき記載。

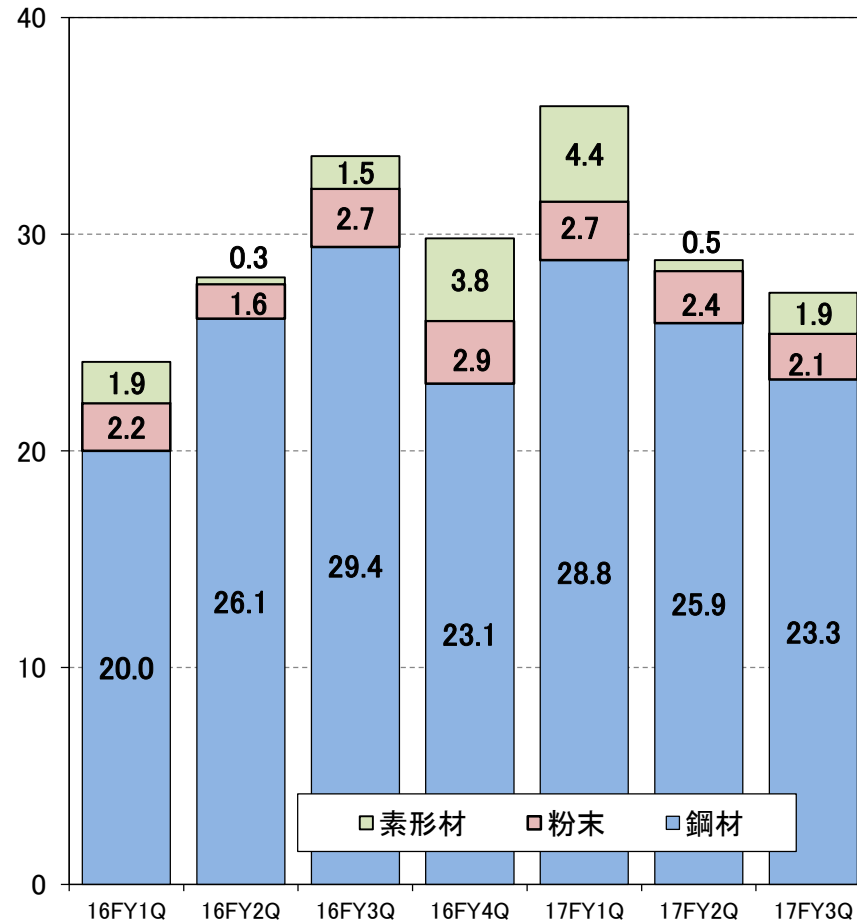
# セグメント別損益推移(四半期)

(億円) セグメント別売上高推移



(注)内部取引等を含む。  
変更後のセグメント区分で記載。

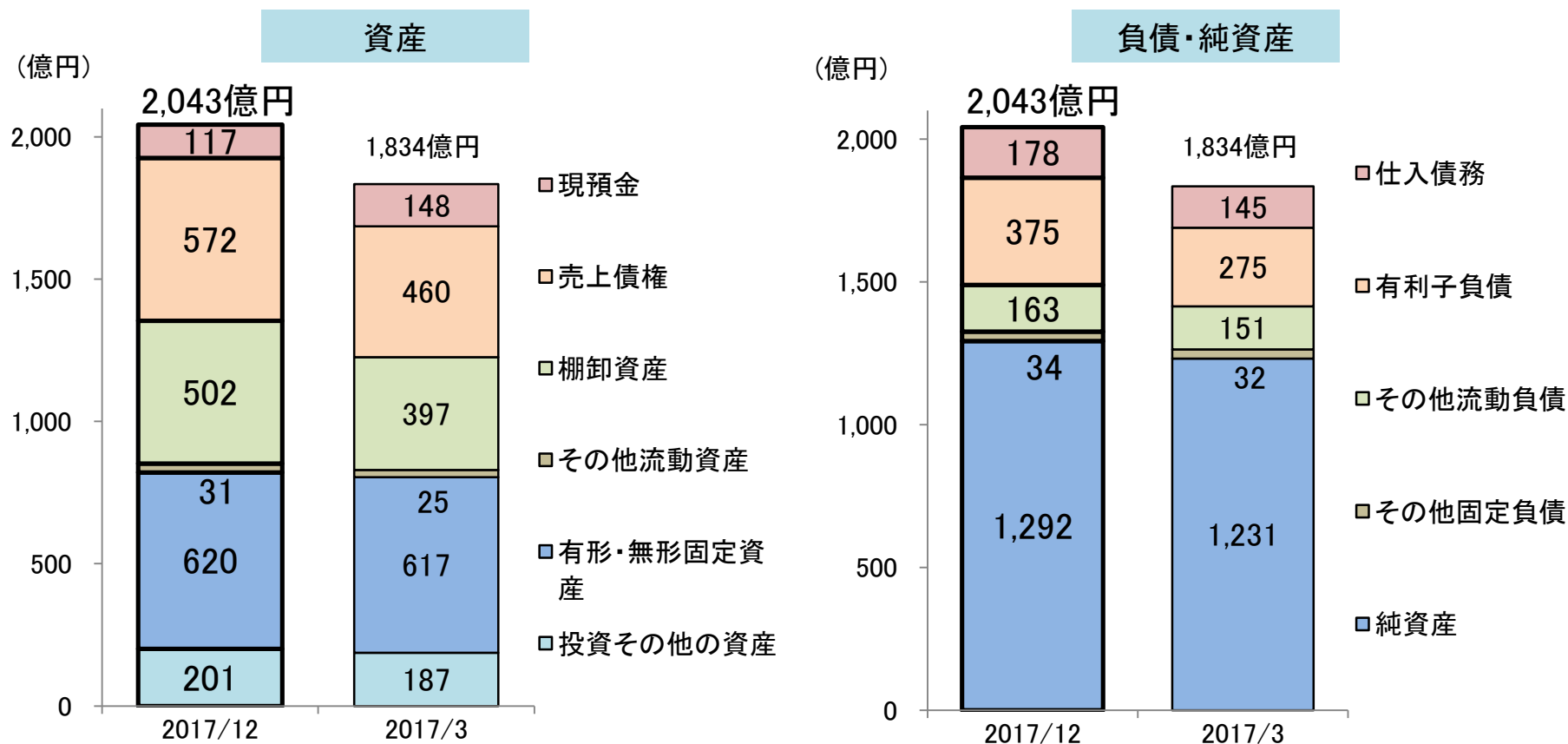
(億円) セグメント別営業利益推移



(注)内部取引等を含む。  
変更後のセグメント区分で記載。



## 貸借対照表



## 資産の主な増減 +208億円

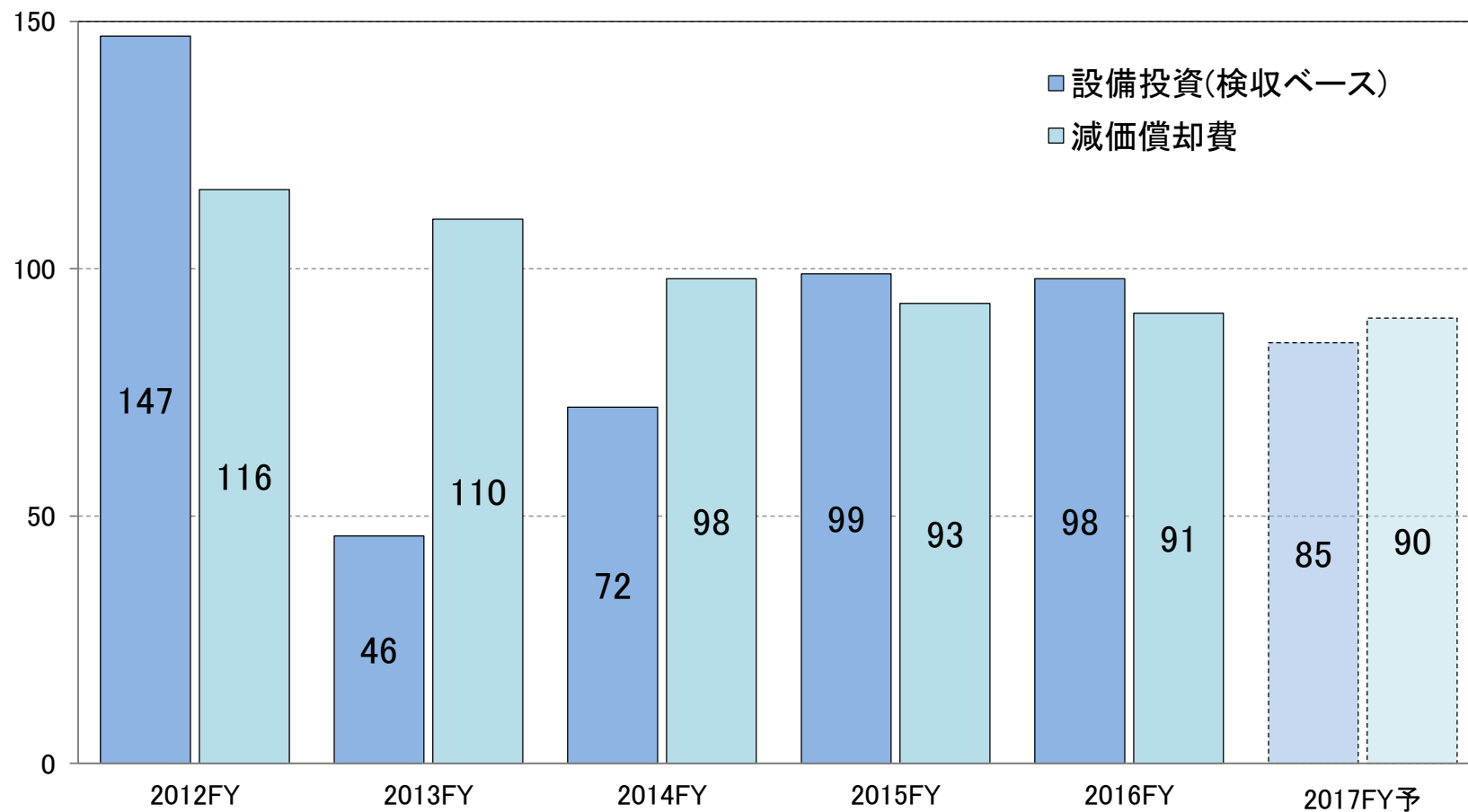
現預金  $\Delta$ 32億円：決算日銀行休日による影響( $\Delta$ 25億円)など  
 売上債権 +112億円：決算日銀行休日による影響(+56億円)、  
 売上増の影響など  
 棚卸資産 +104億円：原燃料価格の上昇、在庫増の影響など

## 負債・純資産の主な増減 +208億円

仕入債務 +33億円：決算日銀行休日による影響(+31億円)など  
 有利子負債 +100億円：社債による調達  
 純資産 +61億円：利益剰余金の増加、その他有価証券評価  
 差額金の増加など

# (参考)設備投資・減価償却費の推移

(億円)



## 2017FY通期業績予想

(単位:億円、%)

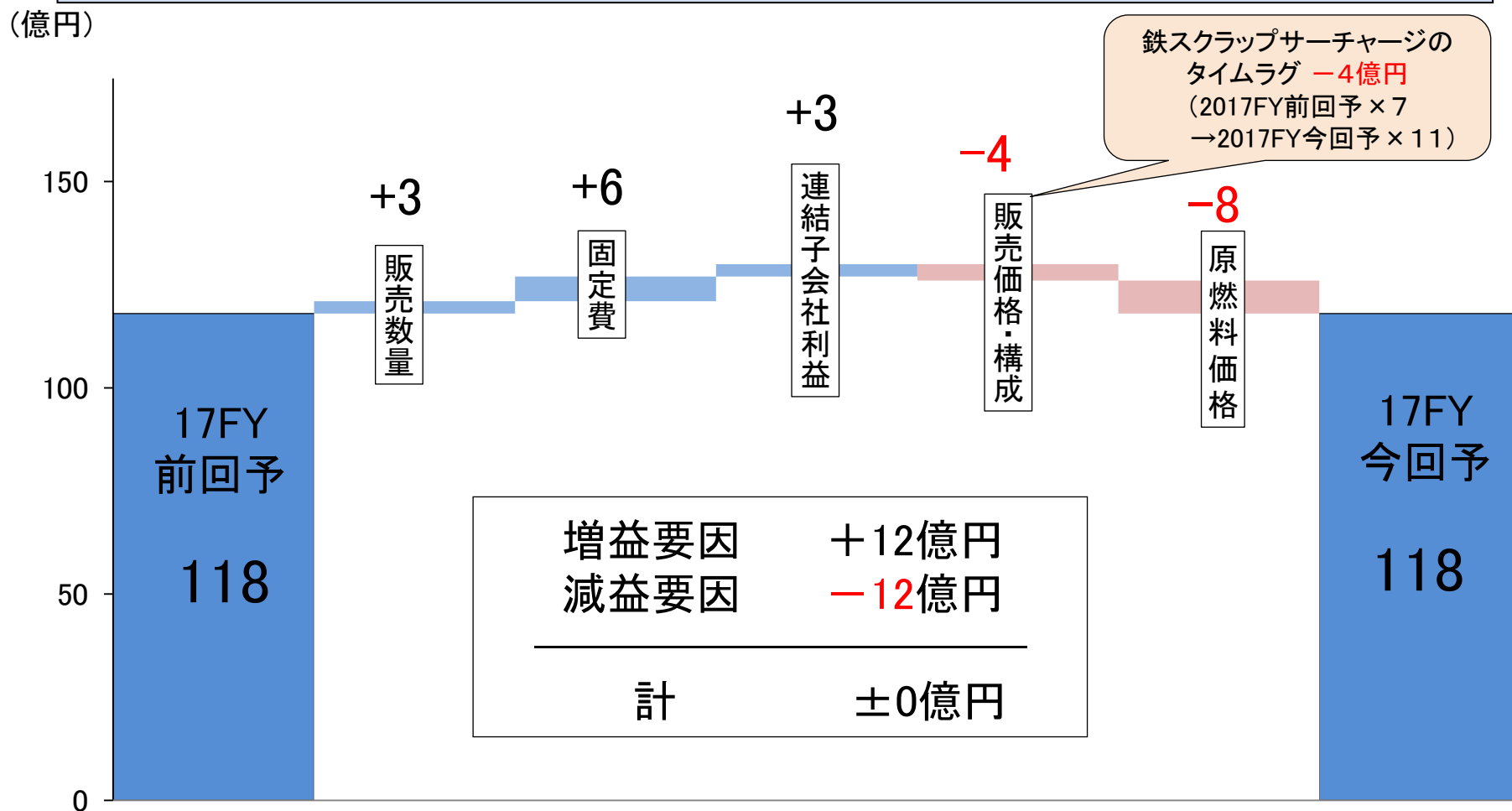
	2017FY予想 (A)(注1)		2016FY (B)		増減 (A)-(B)	
	金額	売上高 比率	金額	売上高 比率	金額	増減率
売上高	1,500	100.0	1,387	100.0	+113	+8.2
営業利益	118	7.9	117	8.4	+1	+1.0
経常利益	118	<i>ROS</i> 7.9	117	<i>ROS</i> 8.5	+1	+0.5
当期純利益 (注2)	78	5.2	78	5.6	+0	+0.2
(参考) 売上数量(千t/月)	88.7		84.4		+4.3	

(注1)2017FY通期の業績予想については、2017年10月27日公表値を据え置き

(注2)親会社株主に帰属する当期純利益

# 経常利益の変化要因

2017FY前回予想(118億円) → 2017FY今回予想(118億円)(±0億円)



# 2017FY配当予想

	2017FY 上期実績(注1)	2017FY 通期予想(注2)	(参考) 2016FY実績
売上高	761億円	1,500億円	1,387億円
経常利益	65億円	118億円	117億円
当期純利益(注3)	43億円	78億円	78億円
1株当たり純利益(注4)	26.44円	242.11円	48.29円
1株当たり配当金 (注4)	6.7円	中間 6.7円 期末29.0円	12.5円 (中間5円、期末7.5円)
配当性向	25.3%	25.8%	25.9%

(注1)2017FY中間配当の効力発生日は、2017年11月30日

(注2)2017FY期末配当予想については、2017年10月27日公表値を据え置き

(注3)親会社株主に帰属する当期純利益

(注4)2017年10月1日に株式併合(5株を1株)を実施。17FY上期は併合前、17FY期末は併合後の株式を対象。

2017FY通期の配当予想は、株式併合後で換算すると1株につき62.5円、併合前で換算すると1株につき12.5円。

## <配当方針>

連結配当性向25～30%程度を基準とする

# 財務指標の推移

		2012FY	2013FY	2014FY	2015FY	2016FY	2017/ 4-12月期	10次中期
ROE(自己資本当期純利益率)(注1)	%	0.5	4.1	6.1	6.6	6.6	6.4	7.0
ROS(売上高経常利益率)	%	1.2	4.2	5.7	7.7	8.5	7.9	9.0
ROA(総資産経常利益率)(注1)	%	0.8	3.4	4.8	6.0	6.5	6.3	7.0
自己資本比率	%	48.6	50.2	55.8	62.4	66.7	62.6	
有利子負債(ネット)	億円	516	478	332	143	127	258	
D/Eレシオ(ネット)(注2)	倍	0.53	0.46	0.29	0.13	0.10	0.20	0.20
1株当たり当期純利益(注3)	円/株	15.8	126.0	203.0	230.0	241.5	186.9	
1株当たり純資産(注3)	円/株	2,995	3,167	3,498	3,483	3,797	3,968	
期末従業員数	人	2,829	2,775	2,706	2,625	2,598	2,662	

(注1) 2017/4-12月期については、利益を年換算している。

(注2) 有利子負債から返済に充当可能な現預金を差し引いた純有利子負債の、純資産に対する比率

(注3) 2017年10月1日に株式併合(5株を1株)を実施。株式併合後で算定。

# その他のトピックス

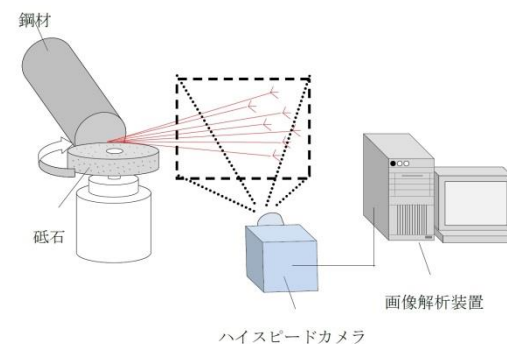
## (1)火花の画像解析による鋼材識別システムを開発

- ・当社は、東京理科大学との共同研究において、火花の画像解析による鋼材識別システムを開発。
- ・今回開発したシステムでは、現在は人が目で見て捉えている火花を、ハイスピードカメラを用いて撮影し、画像解析により認識。
- ・火花の量や破裂の数を算出し、それらの割合を評価することで鋼材中に含まれる炭素含有量を±0.05%で識別可能。
- ・今後、このシステムの実用化により、試験精度の向上や安定化などの効果が期待される。

### ※ 火花試験

回転する砥石(研削機)を鋼材にあて、研削中に飛散する火花を観察し、その火花の特徴(形状や色など)から鋼材に含まれる成分および含有量を識別する試験。鋼材中の炭素含有量が多くなると、発生する火花の量および破裂が多くなる。

鋼材識別システム テスト機の構成模式図



火花および破裂部の例



# その他のトピックス

## (2) 家族工場見学会および地域美化活動を実施

- ・ 2017年11月、当社のものでづくりへのこだわりや実際の職場を知ってもらうことを目的に開催。
- ・ 約300名が参加し、製鋼工場や5000トン鍛造プレスなどを見学。
- ・ 子どもたちからは、工場見学後多くのメッセージ・イラストが寄せられた。
- ・ 当日は、工場周辺地域の清掃活動も合わせて実施。



## (3) 「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」受賞

- ・ 2017年11月、サントクコンピュータサービス(株)が、当社グループ会社として初めて受賞(当社は、2010年11月に受賞)。
- ・ 生きがいを持って働き、多様な生き方ができる仕組みを先導的に取り入れたことが評価。







“特殊”だけど“身近”な「特殊鋼」



山陽特殊製鋼株式会社



<http://www.sanyo-steel.co.jp>

(ご注意)

本資料の業績予想等は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。いかなる確約や保証を行うものではありません。



「さんとくん」  
(当社キャラクター)